

2014.FSW新春思っきり7時間耐久レース 特別規則書 2013.8.28

第1条 大会名称
2014.FSW新春思っきり7時間耐久レース

第2条 主催者
有限会社 大沼プランニング
宮城県名取市高館吉田字東真坂1 〒981-1242
TEL.022-381-7021 FAX.022-381-7020

第3条 開催場所
富士スピードウェイ国際レーシングコース
静岡県駿東郡小山町中日向694 〒410-1307

第4条 開催日
第7回大会 2014年1月19日(日)

第5条 参加申し込み
1、受付期間 10月1日(火)～12月20日(金)
2、受付場所
a) 有限会社 大沼プランニング
宮城県名取市高館吉田字東真坂1 〒981-1242
TEL.022-381-7021 FAX.022-381-7020
b) SOD
東京都大田区大森西5-5-4 〒143-0015
AAD内 SOD走行会事務局
TEL.050-3403-8997 FAX.050-3403-8997

3、参加料
①アーリーエントリー10月1日(火)～11月1日(金)(消印日)
1チーム 180,000円
②11月2日～ 1チーム 190,000円

4、申し込み方法(a-1又はa-2の方法による)
a) -1、参加申込書及び車両申告書に参加料を添えて現金書留にて受付場所に 申し込むこと(締切日消印有効)
-2、参加料振込控えと申込書をメールにて申し込む。
(七十七銀行 関上支店 普通口座5083591)
E-mail: onuma-p@natori-shi.com
b)参加申し込みはチーム代表者が行い、チームに関して一切の責任を追うものとする

第6条 保険
ドライバーは大会当日、本競技に有効な生命保険に加入していること。(プロドライバー以外は通常の生命保険でカバーされます)

第7条 決勝出走台数
60チーム(先着順受付)

第8条 レース
決勝スタート 9:30 決勝ゴール 16:30

第9条 ドライバーの参加資格及び登録人数
有効な運転免許証所持者で、サーキット走行に適應できる基本的な操作が可能な方とする。登録は2～10名までとする。

第10条 参加車両及びクラス区分
1、4輪自動車(但しフォーミュラ及びそれに準ずる車両は除く)オープンカーは、ロールバー必着。
2、改造は自由だが、安全でないとは判断された個所については修正しなければ出走できない。
3、クラス区分
R1クラス(スリックタイヤを使用する車両)
R2クラス(Sタイヤ及びリジアルタイヤを使用するレース用車両)
NS1クラス(排気量2700cc超のSタイヤを使用するNo.付車両)
NS2クラス(排気量2700ccまでのSタイヤを使用するNo.付車両)

NR1クラス(排気量2700cc超のノーマルエンジンを使用するNo.付車両)
NR2クラス(排気量2700cc迄のノーマルエンジンを使用するNo.付車両)
加給機付(排気量×1.5)ローラー(排気量×1.4)とする
4、ドライバーは2～10名まで、車両は10台まで登録することが出来、途中交換することが出来る。クラスは登録車中の最上位クラスに区分される。

第11条 ドライバーの装備
レーシングスーツ及びレーシングシューズ強く推奨するが、運転に適した難燃性(綿かウール)の長袖、長ズボン、スニーカーでも可。グローブはレーシンググローブを必ず使用すること。ヘルメットはJIS二種基準以上。

第12条 参加受付、車両検査、ドライバーズブリーフィング
参加者は、タイムスケジュールに示された時間に従い参加受付をし、ドライバーズブリーフィングに参加しなければならない。車両検査はピットでの出張検査で行う。検査待車両はヘルメットをルーフに載せて待つこと。

第13条 スターティンググリッド
スターティンググリッドは申込受け付け順とする。

第14条 スタート手順
1、スタートはローリングスタートとする
2、スタート手順の詳細は公式通知にて告知する。

第15条 ペナルティ
1.黄旗区間の追い越し違反及び反則スタートは1件に付1回のドライブスルーペナルティを課する。
2.ピットロードの制限速度は60km/hです。速度超過10km/h毎に1万円の罰金が課せられます。

第16条 ピット
1.ピットは指定されたピットを使用しなければならない。
2.ピット内は常に整理整頓に心がけ、作業エリアに工具等を出すのはピットインの直前に行い、終了したら速やかに撤収しなければならない。
3.燃料、オイル等はふき取らなければならない。

第17条 ピットイン、ピットアウト
1.ピットインする際は最終コーナーから合図を出しながらコース右側を走行しピットロードに入らなければならない。
2.ピットロードではファーストピットレーンを走行する車両が優先される。
3.ピットからファーストピットレーンに出る時はチームカラーが誘導すること。
4.EXITレーンを出て本コースに合流する際は、本コースを走行して行く車両に充分注意し1コーナーを過ぎるまではコースの右側を走行し、ホワイトラインを越えてはならない。
5.ピットエンドの信号が青の時のみコースインすることができる。

第18条 燃料補給
1.給油ができるのはガソリンスタンドのみで、PITインしてからコントロールライン通過後、ター横ゲートよりパドックイン、ガソリン給油後、同じゲートからピットロードに戻るることができる。その場合、PIT停止義務はない。
2.ガソリンスタンド以外での給油は禁止される。

第19条 車両交代
1、車両交換をするチームは、その1周前に次に交換する車両をPIT内に準備し、オフィシャルにその旨を伝えなければならない。
2、走行してきた車両をPIT前に停止させ、ゼッケン及びトランスポンダを付替えた後に車両をPIT又はパドックに移動しなければならない。
3、ピット前に停止してから5分経過後にピットアウトすることが出来る。
4、交代したドライバーはファーストピットレーンを走行して行く車両がないことを確認しクルーの誘導でPITアウトすることが出来る。
5、5分間の停止時間は担当オフィシャルのタイマーを基準とする。

第20条 車両の整備について
《FSWは高速サーキットです。事故防止の為に、完全な整備で参加してください》
1.参加車両は富士スピードウェイ走行に耐えうる車両で、且つ走行中トラブルなく走行できるよう完全に整備しなければならない。
2.車両の整備不良による重大な事故の原因を発生させたドライバーは次の大会の出場が制限される場合がある。

第21条 車両の改造について
1.純正燃料タンクの改造及びタンクの追加は許されない。
2.Rクラスの車両は燃料タンクをFIA公認の安全タンクに変更が出来る。
3.安全でないとは判断された車両は出走が許されない。

第22条 ドライバー交代のみ
1.ドライバーのみ交代を行う場合は停止義務時間の適用は無い。
2.GSでガソリン補給する場合、給油後指定ピットに戻り、ドライバーを交代し、すぐにピットアウトすることができる。

第23条 競技の終了
1.競技の修了は7時間経過後、チェッカーフラッグにより示される。
2.競技の時間に赤旗中断時間も含まれる。

第24条 セーフティカー(フルコースコースション)
競技が正常な状態で進行することが不可能になったとき、セーフティカーの導入により一時非競技化される場合がある。
セーフティカーが導入されると、全ポストでSCボードと黄旗が表示され、全ての車両はセーフティカーの後ろに一列となり追い越しは禁止となる。
セーフティカーの直後の車両は緑の回転灯が点灯された場合のみセーフティカーを追い越すことが許される。
フルコースコースション中に競技車両はいつでも自己のピットに停止できる。
ピットからコースに復帰する際は、隊列の最後尾車両がPIT出口を通過した直後にPITエンドの信号が青点灯でコースインが許される。
セーフティカーが回転灯を消灯してコースアウトしシグナルタワーのグリーンランプにより競技が再開される。その際コントロールラインを通過するまでは追越しは禁止される。セーフティカー導入中の周回は競技周回として算入される。

第25条 順位認定
順位はフィニッシュラインを通過しチェッカー旗を受け、規定時間内の周回数の多い順とし、同周回の場合はフィニッシュラインの通過順とする。(チェッカー優先)

第26条 参加者の遵守事項
1.コースはいかなる場合も逆走は禁止され、他の車両の走行を妨害したり危険な行為を行ってはならない。
2.全ての参加者は競技役員の指示に従わなければならない。主催者や役員及び他の参加者の名誉を傷つけるような言動をしてはならない。
3.参加者はサーキット走行のために体調万全な状態に保たなければならない。

第27条 賞典及び制限
クラス別にトロフィーが授与され、台数により下記の通り制限される。
3台……1位のみ 4～5台……2位まで 6台以上……3位まで

第28条 主催者特別出走枠
第7条決勝出走台数に加え、主催者が特別に許可する車両の出走枠をもうける

第29条 参加料の返却
一度受理された参加料は返戻されない。しかし、地震・風水害・降雪・事件・事故等、不可抗力による中止の場合、参加料の 80%を返戻するものとする。
2013.8.28